



文京区青少年プラザ
ビーラボ

b-lab通信 第25号

今月の短歌
【意味】時期的にも立場的にも、否応なしに四月以降を考えさせられる今日この頃ですが、中高生にとっても三月は、それぞれの変化を前に、様々な感情が寄せては返す月だと思えます。変わらぬ風景、聞き慣れた声の中からふと聞こえる「最後」の言葉が、なんだかそれだけ浮いたように聞こえ、耳に残ってしまいます。終わらぬ日常が終わりを迎え、新たな日常がまた始まっていくのだなあ。果たしてこの年度末、中高生のどんな姿が見られるでしょうか。

(つきたてどかはらざらむやみみなれし
ことばのはしの「さい」ぼつりと)



月までと変はらざらむや耳馴れし
言葉の端の「最後」ぼつりと

b-lab通信とは？2015年4月1日にオープンした区内初の中高生向け施設「b-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校及び高等学校等の教員の皆様に向けて発信する報告書です。

1. b-labからのお知らせ

■ 3月30日、31日 春フェス開催

今年度も「春フェス」を行います。現在、中高生スタッフを中心にどんな内容にするかを企画し準備をしているところです。春フェスはどなたでもご自由にご見学いただけます。先生方のご来館もお待ちしています。

■ 『Cha!Cha!Cha!』Vol.9 3月7日発行

中高生スタッフ5名が中心となり「新年度にちょっと背伸びして大人びた感じ」を目指し、10月より取材・デザイン・編集などに取り組みました。今号のテーマは「Chance!・Challenge!・Change!」です。生徒の皆さんに配布していただくと共に、先生にもご覧いただけたら幸いです。



*『Cha!Cha!Cha!』は毎年2回、文京区内の全ての中学・高校に配布しているフリーペーパーです。

▲高校生がデザインした『Cha!Cha!Cha!』vol.9表紙

b-lab情報は公式Webサイトより
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索

2. b-labスタッフ紹介

中高生が作るフリーペーパー！！ 中高生の得意を伸ばす 最後まで「やりきる」大切さ

こんにちは。b-labスタッフの岩崎です。私はb-labの広報を担当しており、特に毎年3月と9月に発行するフリーペーパーの『Cha!Cha!Cha!』の作製に中高生と共に奔走しています。

このフリーペーパーは「中高生が作るフリーペーパー」です。そのため企画、取材、編集など全ての工程を中高生が中心に行うことを大切にしています。

それぞれの中高生に合わせ、担当を割り振る工夫をすることで各々の得意が伸びてほしいと思っています。また途中で投げ出すことなく発行まで「やりきる」ことで、中高生たちに何かが身につくと考えています。

このようにb-labでは、他ではあまりできない体験を中高生にたくさんしてほしいと思っています。またb-labが何でも挑戦できる場所になればいいなと思っています。



さつきー
(岩崎 千慧)



中高生の活動レポート
施設利用については裏面へ ▶▶▶

3. イベント レポート

仲間の頑張りを知り、応援することで自身の活動を見つめ直す！
「コミュニティプラザ」や「BREAK BEAT DANCE」では非日常を体感！

■第1回 11期中高生スタッフミーティング

1月7日(日)より、11期中高生スタッフの活動が始まりました。第1回の中高生スタッフミーティングには21名(職員2名を含む)が参加し、中高生スタッフとしてどんなことを頑張っていきたいか、春フェスではどんなことをしたいか等を皆で話し合いました。またこの日の中高生スタッフによる持ち込み企画は「b-lab合唱部」が担当し、皆で合唱を行いました。このように月1回の中高生スタッフミーティングでは、日頃それぞれの中高生が頑張っている活動を紹介する場を設けています。他の中高生の頑張りを知り応援することで、自らの活動も見つめ直す機会になると考えています。

--第1回中高生スタッフミーティングの感想をどうぞ！

・中高生スタッフで合唱をするという普段できないことが体験できてよかった。【高校1年生男子】

・大人数で合唱できて、本当に楽しかった。これからもコラボできそうな中高生スタッフがいたら関わりをもち、ぜひ一緒に頑張っていきたい。

【高校2年生女子】



▲合唱企画の様子

■ BREAK BEAT DANCE

1月21日(日)にb-lab初のダンスバトルイベントが開催されました。当日は世界的に活躍するプロダンサーやMC、DJの方もゲストとして参加し、まさに非日常の時間となりました。中高生達は日頃の練習の成果を全身で表現し、勝ち負けを越えた関係を築いていました。また運営に関しては「KOGEI DANCE CIRCLE」が中心となり準備を進めイベントを成功に導きました。

--BREAK BEAT DANCEの感想をどうぞ！

・いろんなダンスと触れ合い、自分の足りなかったところがわかり、ダンスへの思いが強くなった。教え合ったりもして、ダンスを通して人と人とが繋がったと感じた。

【高校1年生男子】



▲会議中のKOGEI DANCE CIRCLE



▲熱気に満ちた当日の様子

■第24回 コミュニティプラザ

1月28日(日)に文京区青少年委員会主催の「第24回 コミュニティプラザ」が開催されました。文京区の青少年による歌やダンスなどの発表が行われ、b-labからは「b-st crew(ダンス部)」「b-lab合唱部」「BAZZ(b-labジャズバンド)」の3団体が出場し、会場を沸かせました。またb-lab内のホールで汗を流し熱心に練習していた「KOGEI DANCE CIRCLE」も圧巻のダンスで観客を魅了しました。さらに司会を担当したb-labの中高生達は見事なトークを披露しました。



▲貫禄の演奏を披露するBAZZ



▲会場を沸かすb-st crew

文京シビックホールという大きな舞台、かつ多くの人の前で、発表する機会は日常では味わえない経験であり、これからの活動への良い刺激になったと考えています。

今回はb-labが関わるようになってから、3度目のコミュニティプラザであり、運営面においてもb-labの中高生達が活躍しました。これからもb-labの活動を通して、地域のイベント等に積極的に参加できる機会を作っていけたらと考えています。

--コミュニティプラザに参加してみた感想をどうぞ！

・うまくいくか不安だったけど、最後は心が一つになった。皆が楽しそうよかった。【高校2年生女子】

・お客さんは自分を知らない人が多いため、司会で自分の言葉が届いているのか不安になった。この経験をこれからの発表の場に生かし、誰にでも伝わる伝え方を工夫していきたい。

【高校2年生男子】

・いつもと違う環境でうまく踊れず、悔しい思いもしたが最後まで笑顔で終わられて良かった。春フェスはもっとがんばりたい。

【高校2年生女子】

・アドリブで会場を盛り上げられ楽しかった。お客さんは司会を見に来ているわけではないため、心に響かせるのは難しいがその中で会場をどう沸かせるか工夫した。

【高校1年生男子】



▲司会者も会場を盛り上げた

4. b-lab施設活用

学校の活動の発表の場をb-labで！



これまでも、学校のゼミ活動の発表の場としてb-labのイベントを活用した事例や、バンドライブ・ダンスイベントのステージに出演する部活動の事例もありました。活動場所や発表の場をご検討されている場合はご相談いただけたらと思います。また3月30日、31日に実施する『春フェス』では、中高生の発表の場を多く用意する予定です。音楽やダンス等の「パフォーマンスライブ」をはじめとした、様々な企画の準備を進めています。多くの中高生の参加をお待ちしています。

5. b-labへ行く



住所: 文京区湯島四丁目7番10号
アクセス: 大江戸線「本郷三丁目駅」から徒歩8分
丸ノ内線「本郷三丁目駅」から徒歩10分

電話: 03-5800-2731
千代田線「湯島駅」から徒歩8分
都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

受験シーズンも後半にさしかかったいま、b-labに少しずつ「卒業」の空気が漂ってきました。高校3年生達との別れは寂しくもありますが、同時に彼女らへの門出に対して自分ごとのようにわくわくとした気持ちです。b-labの卒業式ともいえる春フェスについて、「——をしたい!」「もっと——すればいいと思う」などと意見を出し合う、彼らの姿は「挑戦に終わりが無い」ことを教えてくれます。そんなパワー溢れる彼らを最後の瞬間までしっかりと見守っていきたいと思っています。(b-lab渡邊)



詳しくはb-lab公式Webサイトへ

<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索